

1950 (昭和25)年

- ◆社会：朝鮮戦争勃発(6/25)。特需景気起こる。
金閣寺炎上(7/2)。レッドパージ始まる(7/24)。
- ◇テニス：庭球-国際連盟に復帰(7/12)。

1950 (昭和25)年

<合宿> (3月 日～ 日間) 京都 百万遍 京大コート
百万遍一 寺

1950 (昭和25)年

【関西学生大学対抗庭球リーグ戦】
(月 日～)

<男子B級リーグ>
- 同志社 (複 - 単 -)

<男子B級リーグ位> 同志社大学 勝敗

1950 (昭和25)年

【定期戦】第20回 対 立教大学戦
(月 日・ 日 同志社)
- 同志社 (複 - 単 -) 立教大

1950 (昭和25)年

【定期戦】復活 第5回 対 京都大学戦
(月 日)
同志社 (記録不明) 京大

1950 (昭和25)年

【定期戦】第1回 対 関西大学戦
(月 日・ 日 同志社)
- 同志社 (複 - 単 -) 関西大

1950 (昭和25)年

【関西学生春季庭球トーナメント】
(4月17日～25日 中モズ)

(男子ダブルス)
▽準々決勝
村田・吉田 0-6 1-6 池村・古田 (関学大)

1950 (昭和25)年

【関西学生庭球選手権】(秋)
(11月13日～20日 甲子園TC)
(男子シングルス) (男子ダブルス)

1950 (昭和25)年

【全日本学生庭球選手権】第18回
(7月15日～21日 甲子園TC)
(男子シングルス) (男子ダブルス)

1950 (昭和25)年

【関西庭球選手権】第26回
(10月14日～ 甲子園TC)
(男子ダブルス) (B-38) (男子シングルス) (B-70)
▽3回戦 (B-16)
田村(同大)・井上(池田) 1-6 3-6 木村・川副 (関学OB)

1951 (昭和26)年

- ◆社会：サンフランシスコ講和会議(9/8)-対日平和条約、日米安全保障条約調印。八海事件(1/24)

NHK-テレビ初の実験実況中継(プロ野球)。
民間放送始まる(9/1)。

- ◇テニス：戦前最後のデビスカップ戦以後(国際舞台より撤退)。
1951年よりデビスカップ戦復帰(国際舞台へ復帰)。
- ◇本学テニス：部長-戸川 治之教授 就任。

1951 (昭和26)年

<合宿> (3月 日～1泊2日) 比叡山-トレーニング 合宿
比叡山一 寺

1951 (昭和26)年

【関西学生大学対抗庭球リーグ戦】
(月 日～)

<男子B級リーグ>
○ 同志社 (複 - 単 -) 関大②

○ 同志社 (複 - 単 -) 阪大③

○ 同志社 (複 - 単 -) 京大④

<男子B級リーグ①位> 同志社大学 3勝0敗

【入替戦】

× 同志社 4 (複 - 単 -) 5 大阪商大
<2部①位> <1部④位>

<男子B級リーグ(残留)> 同志社大学

1951 (昭和26)年

【定期戦】第21回 対 立教大学戦
(月 日・ 日 立教大)
○ 同志社 6 (複 - 単 -) 3 立教大

1951 (昭和26)年

【定期戦】 対 青山学院大学戦
(月 日・ 日)
○ 同志社 6 (複 - 単 -) 3 青学大

1951 (昭和26)年

【定期戦】 対 法政大学戦
(月 日・ 日)
○ 同志社 5 (複 - 単 -) 4 法政大

1951 (昭和26)年

【定期戦】復活 第6回 対 京都大学戦
(月 日・ 日)
○ 同志社 7 (複 - 単 -) 2 京大

1951 (昭和26)年

【定期戦】 対 大阪商大戦
(月 日・ 日)
× 同志社 4 (複 - 単 -) 5 大阪商大

1951 (昭和26)年

【関西学生春季庭球トーナメント】
(4月 9日～15日 中モズ)
(男子ダブルス)
▽準々決勝
吉田・大岸 4-6 1-6 田淵・沢松 (神大)

1951 (昭和26)年

【関西学生庭球選手権】(秋)
(11月19日~24日 甲子園)

(男子ダブルス)

▽準々決勝
吉田・大岸 1-6 4-6 沢松・田淵 (神大)

1951 (昭和26)年

【全日本学生庭球選手権】第19回
(7月16日~22日 パレスコート)

(男子シングルス) (男子ダブルス)

1951 (昭和26)年

【関西庭球選手権】第27回
(9月22日~ 甲子園TC)

(男子ダブルス) (B-48) (男子シングルス) (B-71)

▽3回戦 (B-16)
井上・藤井(同大) 1-6 3-6 乾・池村 (富永)

1951 (昭和26)年

【京都府庭球選手権】第5回
(月 日~)

(男子シングルス)

▽決勝 堀内 寛(同大) <優勝>

1952 (昭和27)年

- ◆社会：日米行政協定調印(4/28)。IMF・世界銀行への加盟承認。白鳥事件(1/21)。メーデー事件(5/1)
- ◇SP：白井義男-世界フライ級王座へ(5/19)。第6回 冬季五輪 オスロ大会(2/14~2/25)。第15回 ヘルシンキ五輪(7/19~8/3)。

1952 (昭和27)年

<合宿> (3月 日~ 日間) 高松

1952 (昭和27)年

【関西学生大学対抗庭球リーグ戦】
(月 日~)

<男子B級リーグ>

- 同志社 (複 - 単 -) 関大②
- 同志社 (複 - 単 -) 京大③
- 同志社 (複 - 単 -) 阪大④

<男子B級リーグ①位> 同志社大学 3勝0敗

1952 (昭和27)年

【定期戦】第22回 対 立教大学戦
(月 日・ 日 同志社)
- 同志社 (複 - 単 -) 立教大

1952 (昭和27)年

【定期戦】復活 第7回 対 京都大学戦
(月 日)
同志社 (記録不明) 京都大

1952 (昭和27)年

【関西学生春季庭球トーナメント】
(4月15日~21日 中モズ)

(男子ダブルス)

▽準々決勝
山内・堀内 1-6 0-6 渡辺・沢松 (神大)

1952 (昭和27)年

【関西学生庭球選手権】(秋)
(11月11日~18日 甲子園TC)

(男子シングルス)

▽3回戦
井上 雅充 2-6 4-6 平内 (関学大)
堀内 寛 6-4 6-0 納家 (関学大)
▽4回戦
山内 博 6-8 2-6 辰馬 (関大)

▽準々決勝
堀内 寛 8-10 3-6 2-6 柿崎 (神大)

(男子ダブルス)

▽準々決勝
山内・堀内 6-2 6-3 6-3 森中・大山 (関学大)
▽準決勝
山内・堀内 4-6 0-6 2-6 渡辺・沢松 (神大)

1952 (昭和27)年

【全日本学生庭球選手権】第20回
(7月14日~20日 甲子園)

(男子シングルス)

▽2回戦
勝山順之助 3-6 6-8 谷井 (関大)

1952 (昭和27)年

【全日本庭球選手権】第27回
(10月 4日~10日 中モズ)

(男子シングルス) (B-64)

▽1回戦
堀内 寛(同大) 6-2 0-6 5-7 6-4 7-5 高津 (田園ク)
▽2回戦
堀内 寛(同大) 3-6 5-7 2-6 田中 (関学大)

(男子ダブルス) (B-32)

▽1回戦
山内・堀内(同大) 7-9 6-3 5-7 3-6 大鐘・山中 (慶応大)

1952 (昭和27)年

【関西庭球選手権】第28回
(9月 6日~ 甲子園TC)

(男子シングルス) (B-73)

▽3回戦
堀内 寛(同大) 6-4 6-1 大塚 (大阪ガス)
山内 博(同大) 1-6 1-6 川副 (川副機械)
勝山順之助(同大) 1-6 3-6 人見 (大市大)

▽4回戦 (B-16)
堀内 寛(同大) 2-6 3-6 小寺 (南海綿業)

(男子ダブルス) (B-48)

▽3回戦
山内・堀内(同大) 3-6 4-6 6-4 渋谷・辰馬 (関学大)

1952 (昭和27)年

【京都府庭球選手権】第6回

(月 日 ~)

【男子シングルス】

▽決勝 堀内 寛(同大) <優勝>

1953 (昭和28)年

◆社会: NHK-テレビ放送開始(2/1)。

バカヤロー解散(2/28)。スターリン暴落(3/5)。

ミスユニバース世界大会第3位-伊藤絹子(7/16)。

1953 (昭和28)年

<合宿> (3月 日 ~ 日間) 赤穂 東洋紡C

1953 (昭和28)年

【関西学生大学対抗庭球リーグ戦】

(5月 日 ~)

<男子B級リーグ>

○同志社 6 (複2-1 単4-2) 3 関大② (ダブルス)

No1×村口・多田 1-6 5-7 辰馬・松堂
No2○川廷・藤井 6-2 6-3 太田・泉谷
No3○柴田・黒田 6-3 7-5 藤野・宇田

(シングルス)

No1×村口 禎一 2-6 5-7 辰馬 禎
No2○藤井磯二郎 6-0 6-2 宇田 和之
No3○川廷 栄一 6-0 6-3 榎原
No4×多田 博一 0-6 5-7 松堂 力
No5○柴田 善久 6-1 6-1 泉谷
No6○黒田 正信 6-3 7-9 7-5 藤野 良治

○同志社 (複 単) 阪大③

○同志社 (複 単) 京大④

<男子B級リーグ①位>

同志社大学 3勝0敗

S29年度より、A級、B級とも、4校にすることが決定。
この結果、入替戦なし <同志社大学 A級 昇格>

1953 (昭和28)年

【定期戦】第23回 対 立教大学戦

(月 日・ 日 立教大)

○同志社 (複 - 単 -) 立教大

1953 (昭和28)年

【定期戦】 対 青山学院大学戦

(月 日・ 日 青学大)

○同志社 (複 - 単 -) 青学大

1953 (昭和28)年

【定期戦】 対 法政大学戦

(月 日・ 日 法政大)

○同志社 (複 - 単 -) 法政大

1953 (昭和28)年

【定期戦】復活 第8回 対 京都大学戦

(月 日)

同志社 (記録不明) 京都大

1953 (昭和28)年

【定期戦】 対 関西大学戦

(月 日)

×同志社 6 (複1-2 単5-1) 3 関西大 (ダブルス)

No1×川廷・藤井 6-4 5-7 1-6 辰馬・松堂
No2○柴田・和田 6-1 6-1 泉谷・太田
No3×黒田・井上 6-8 1-6 藤野・宇田

(シングルス)

No1○川廷 栄一 6-4 7-5 辰馬 禎
No2○柴田 善久 6-2 6-1 藤野 良治
No3○藤井磯二郎 3-6 6-4 6-4 松堂 力
No4○井上 利彦 6-4 6-0 榎原
No5○和田 圭二 7-5 6-0 泉谷
No6×鎌土 仁志 5-7 6-4 4-6 宇田 和之

1953 (昭和28)年

【関西学生春季庭球トーナメント】

(4月 6日 ~ 13日 中モス)

(男子シングルス)

▽4回戦

藤井磯二郎 4-6 5-7 渡辺 (関学大)
村口 禎一 1-6 7-9 平内 (関学大)
柴田 善久 5-7 6-4 6-0 辰馬 (関大)

▽準々決勝

柴田 善久 1-6 3-6 6-4 4-6 平内 (関学大)

(男子ダブルス)

▽3回戦

川廷・藤井 2-6 4-6 渡辺・平瀬 (関学大)

▽準々決勝

山内・村口 6-4 3-6 6-8 9-7 0-6 柿崎・佐野(神大)

1953 (昭和28)年

【関西学生庭球選手権】(秋)

(11月10日 ~ 17日 甲子園TC)

(男子シングルス)

▽4回戦

柴田 善久 6-4 6-2 納家 (関学大)

川廷 栄一

▽準々決勝

柴田 善久 9-11 4-6 4-6 田中 (関学大)

川廷 栄一 2-6 3-6 1-6 松岡 (甲南大)

1953 (昭和28)年

【関西学生新進庭球トーナメント】

(月 日 ~)

(男子シングルス)

▽5回戦

鎌土 仁志 6-3 3-6 6-4 泉谷 (関大)

1953 (昭和28)年

【関西学生新人庭球トーナメント】

(月 日 ~)

(男子シングルス)

▽4回戦

鎌土 仁志 6-0 6-1 川原 (関大)

(男子ダブルス)

▽4回戦
鎌土・原田 6-3 6-1 後藤・川原 (関大)

1953 (昭和28)年

【全日本学生庭球選手権】第21回

(7月14日~20日 パレスコート)

(男子ダブルス)

▽2回戦

山内・村口 2-6 1-6 田中・平内 (関学大)

1953 (昭和28)年

【全日本ジュニアテニス選手権】第18回

(8月20日~24日 名古屋栄コート)

(少年シングルス) (B-88)

▽準々決勝

柴田 善久(同大) 6-2 6-1 佐野 (堀川)

▽準決勝

柴田 善久(同大) 6-1 6-0 石黒 (甲南)

▽決勝

柴田 善久(同大) 3-6 2-6 桜井 (慶応)

〈準優勝〉

(少年ダブルス) (B-44)

▽準決勝

柴田・黒田(同大) 1-6 6-3 6-4 村上・杉村 (神戸俱)

▽決勝

柴田・黒田(同大) 8-6 6-1 小林・高石 (甲南)

〈優勝〉

1953 (昭和28)年

【全日本庭球選手権】第28回

(10月3日~10日 パレスコート)

(男子シングルス) (B-64)

▽1回戦

川廷 栄一(同大) 6-3 6-4 3-6 5-7 8-6 小原 (慶応大)

柴田 善久(同大) def 田中 (明治大)

(男子ダブルス) (B-32)

▽1回戦

川廷・柴田(同大) def 近岡・大口 (早大)

1953 (昭和28)年

【関西庭球選手権】第29回

(8月31日~ 甲子園TC)

(男子シングルス) (B-132) (男子ダブルス) (B-70)

▽4回戦 (B-32)

川廷 栄一(同大) 3-6 6-2 6-3 辰馬 (関大)

柴田 善久(同大) 6-3 6-2 齊藤 (関学大)

▽5回戦 (B-16)

川廷 栄一(同大) 3-6 2-6 沢松 (大阪貿易)

柴田 善久(同大) 3-6 4-6 平内 (関学大)

1953 (昭和28)年

【京都府庭球選手権】第7回

(月 日~)

(男子ダブルス)

▽決勝 柴田・和田(同大) 〈優勝〉

1954 (昭和29)年

◆社会: MSA (日米相互防衛援助) 協定調印(3/8)。

洞爺丸の転覆事故(9/26)。造船疑獄。

米国初水爆実験に環礁一第5福竜丸被災事件(3/1)。

◇テニス: 全米ダブルス優勝(日本人初) 加茂公成・宮城 淳組。

ウイング大会-(日本人女子初) 加茂幸子出場決定(5/24)。

◇本学テニス: 同志社 図書館横コート、取り潰し。

(以来、1962(昭和37)年、岩倉コート完成迄、
テニスコートのない、庭球部となる)

1954 (昭和29)年

<合宿> (3月 日~ 日間) 松山 道後温泉C

1954 (昭和29)年

【関西学生大学対抗庭球リーグ戦】

(5月10日~ 甲子園TC)

<男子A級リーグ>

× 同志社 1 (複0-3 単1-5) 8 関学大①

(ダブルス)

No1

No2

No3

(シングルス)

No1

平瀬 健

No2

渡辺 浩良

No3

高橋 史朗

No4

納家 和夫

No5

八谷富士夫

No6

齊藤 博

× 同志社 4 (複2-1 単2-4) 5 神大②

○ 同志社 5 (複2-1 単3-2) 3 大市大④

1引分

<男子A級リーグ③位>

同志社大学 1勝2敗

1954 (昭和29)年

【定期戦】 对 青山学院大学戦

(7月9日 二条城)

○ 同志社 9 (複3-0 単6-0) 0 青学大

(シングルス)

○中林俊一郎 16-14 5-7 7-5

1954 (昭和29)年

【定期戦】第24回 对 立教大学戦

(7月17日・18日 二条城)

○ 同志社 6 (複2-1 単4-2) 3 立教大

1954 (昭和29)年

【定期戦】 对 法政大学戦

(7月20日 二条城)

○ 同志社 5 (複2-1 単3-3) 4 法政大

1954 (昭和29)年

【定期戦】復活 第9回 对 京都大学戦

(10月27日 京大)

○ 同志社 7 (複1-2 単6-0) 2 京大

(ダブルス)

No1×川廷・柴田 4-6 3-6

小林・林

No2×藤井・和田 2-6 6-4 4-6

貴志・田辺

No3○黒田・鎌土 6-3 6-2 永山・森下
(シングルス)
 No1○柴田 善久 6-0 6-0 小林
 No2○川廷 栄一 9-7 6-1 林
 No3○藤井磯二郎 3-6 6-1 6-4 貴志
 No4○和田 圭二 6-2 3-6 6-1 田辺
 No5○井上 利彦 6-1 6-1 森下
 No6○黒田 正信 6-1 6-1 林(泰)

1954 (昭和29) 年
【定期戦】 対 関西大学戦
 (11月20日 中モズ)
 ○ 同志社 6 (複2-1 単4-2) 3 関西大

1954 (昭和29) 年
【関西学生春季庭球トーナメント】
 (4月5日~13日 中モズ)

(男子シングルス)
 ▽準々決勝
 川廷 栄一 6-2 7-5 6-4 高橋 (史) (関学大)
 柴田 善久 3-6 6-2 2-6 3-6 平瀬 (関学大)
 ▽準決勝
 川廷 栄一 2-6 1-6 2-6 平瀬 (関学大)
1954 (昭和29) 年
【関西学生庭球選手権】 (秋)
 (11月8日~ 中モズ)

(男子シングルス)
 ▽4回戦
 柴田 善久 6-0 6-4 笹井 (関学大)
 ▽準々決勝
 柴田 善久 4-6 2-6 3-6 松岡 (甲南大)
(男子ダブルス)
 ▽4回戦
 柴田・川廷 3-6 6-3 6-4 森・斉藤 (関学大)
 ▽準々決勝
 小林・林 4-6 4-6 8-10 渡辺・平瀬 (関学大)
 柴田・川廷 3-6 6-3 3-6 6-3 7-5 柿崎・佐野 (神大)
 ▽準決勝
 柴田・川廷 3-6 2-6 1-6 渡辺・平瀬 (関学大)

1954 (昭和29) 年
【全日本学生庭球選手権】 第22回
 (7月24日~30日 松山道後県営)

(男子シングルス)
 ▽2回戦
 小坂 俊世 2-6 0-6 斉藤 (関学大)

1954 (昭和29) 年
【全日本庭球選手権】 第29回
 (10月20日~31日 韮公園 TC)

(男子シングルス) (B-64)
 ▽1回戦
 柴田 善久(同大) def 佐藤 (法政大)
 川廷 栄一(同大) 1-6 2-6 4-6 高山 (慶応大)
 ▽2回戦
 柴田 善久(同大) 5-7 4-6 2-6 池村 (木村商事)
(男子ダブルス) (B-32)
 ▽1回戦

柴田・黒田(同大) 4-6 6-3 2-6 7-5 岡留・羽鳥 (慶応大)
 ▽2回戦
 柴田・黒田(同大) 8-6 2-6 3-6 7-5 4-6 木村・池村(木村商事)

1954 (昭和29) 年
【京都学生新人庭球選手権】
 (11月 日~)

(男子シングルス)
 ▽決 勝 中林俊一郎(同大) <優 勝>

1954 (昭和29) 年
【甲子園正月庭球トーナメント】 第5回
 (1月2日~7日間 甲子園 TC)

(男子シングルス) (B-55)
 ▽1回戦
 川廷 栄一(同大) def 石黒富士夫 (神戸)

1954 (昭和29) 年
【関西庭球選手権】 第30回
 (8月31日~ 中モズ)

(男子シングルス)
 ▽5回戦 (B-16)
 川廷 栄一(同大) 6-2 1-6 1-6 木村 (木村商事)
 柴田 善久(同大) 3-6 5-7 田中 (鐘 紡)
(男子ダブルス)
 ▽準々決勝
 柴田・黒田(同大) 1-6 2-6 木村・池村 (木村商事)
(少年シングルス)
 ▽決 勝
 柴田 善久(同大) 6-1 6-2 村上 (神戸高)
<優 勝>
(少年ダブルス)
 ▽決 勝
 柴田(同大)・村上(神戸高) 3-6 7-5 2-6 小林・高石 (甲南高)
<準優勝>

1954 (昭和29) 年
【京都府庭球選手権】 第8回
 (月 日~)

(男子ダブルス)
 ▽決 勝 柴田・黒田(同大) <優 勝>